

令和2年 第5回

南砺市議会7月臨時会における
市長提案理由の説明要旨

令和2年7月17日

提案理由の説明

(令和2年7月臨時会)

はじめに

このたび、緊急にご審議いただきたい事案が生じたので、臨時会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多忙の折にもかかわらずご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、最近の情勢等について申し上げます。

全国の新型コロナウイルス感染症の拡大は、一時落ち着きを見せておりましたが、現在でも首都圏を中心に次々と感染者の報告がなされております。南砺市におきましては、2月22日に南砺市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、さまざまな感染防止対策や事業の継続、経済活動の回復に向けた取り組み等を講じてまいりました。政府が4月16日に緊急事態宣言の対象地域を全国に拡大し、県内、市内におきましても不要不急の外出自粛、商業施設等の休業要請や営業時間の短縮、公共施設の休館、学校の休業等、感染防止対策を徹底してきました。その後、感染拡大が収束に向かい、活動再開へのロードマップに基づき、段階的に活動を再開してきたところです。この間、外出自粛や休業要請等にご協力いただいた市民の皆様、日々献身的に業務に取り組んでおられる医療従事者の方々にあらためて感謝を申し上げます。

このような情勢の中で、国においては新型コロナウイルス感染症対策として4月30日に成立した令和2年度第一次補正予算に続き、6月12日には総額約32兆円の第二次補正予算が成立しました。その主な内容としては、まず、雇用調整助成金の拡充に加え、資金繰り対応への強化、医療提供体制等の強化などが盛り込まれております。また、家賃支

援給付金の創設をはじめとした事業継続・雇用維持対策のほか、「新しい生活様式」への対応を図る観点から、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が2兆円増額されるとともに、地域医療体制の強化を図るため「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」について国庫負担の上限や用途を拡大し、2.2兆円が増額されました。

本市におきましても、国や県の補正予算について速やかに市予算に必要な額を計上するとともに、市内の感染症対策や経済への影響に対し、積極的に対応するための関係事業費等も盛り込んだ補正予算案を編成し、本臨時会に提出することといたしました。

また、特別定額給付金につきましては、5月1日より受け付けを開始し、昨日までに17,440件の申請を受け付けており、今月14日に行いました振込までで、17,342件、49,467人分、全体の99.0%の給付を終えております。

今後、新型コロナウイルス感染拡大の影響で落ち込んだ市民生活を支えるとともに、消費等の経済活動の回復を図り、また、観光につきましては、元の状況に戻すのではなく、市民と観光客の安全・安心を確保した観光の実現を進めていくほか、「新しい生活様式」に対応する新たな取り組みを進めてまいりたいと考えております。

次に豪雨災害についてであります。

梅雨前線の影響により全国各地で大雨が続き、河川の氾濫、市街地の冠水、土砂崩れや土石流等の被害が相次いでおります。6日から九州地方を襲った大雨では、熊本県を中心に甚大な被害が出ております。多数の方がお亡くなりになり、依然として安否が不明の方もいらっしゃいます。また、隣の岐阜県飛騨地方や長野県でも多数の被害が発生しております。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早

い復興を願うものであります。南砺市におきましては、大雨警報の発表や幹線道路の通行止めがありました。人命にかかわるような被害はありませんでした。近年は豪雨による被害が各地で相次いで発生しており、南砺市でも同様の状況になることが懸念されます。日頃から災害に対する備えを十分に行い、万が一の場合に備えてまいりたいと考えております。

それでは、提出いたしました議案につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

令和2年度補正予算

議案第86号は、令和2年度南砺市一般会計補正予算（第6号）を調製し、議会の議決を求めるものです。今回は新型コロナウイルス感染症対策において、国や県の補正予算の成立に伴い、早急に対応する必要性が生じたものや、本市における独自の緊急対策事業等を補正予算として計上しております。

まず、事業継続や雇用維持・推進等に関する主な事業では、非接触型決済ポイント付与キャンペーンに1億467万5千円を計上しております。この事業は、非接触型決済にポイントを付与することで非接触型キャッシュレス決済を推進するとともに、市内の消費喚起を促進するものとなっております。また、売上が減少している事業者等が状況を打開していくための支援策として、それぞれの店舗で使用できるチケットに、なんと共通商品券を付与したチケットの販売へ助成する、なんちけ補助事業には、852万5千円を計上しております。宿泊促進事業では、市民及び応援市民が「なんと安全・安心と笑顔の宿」宣言をした施設に宿泊

した場合に利用できるプレミアム宿泊券を販売し、宿泊施設の利用を促し、地域経済の活性化を図るもので、3,475万7千円を計上しております。家賃支援給付金事業では、事業者の事業継続を下支えするため、国の家賃支援給付金事業の事業者負担分を支援するもので、1,500万円を計上しております。ほかにも、養殖池の運営に影響を受けているいわな養殖事業者に対し、いわな放流への支援をする費用147万5千円を計上しております。

次に、新しい生活様式を踏まえた地域経済の活性化等に関する事業には、2,103万9千円を計上しております。新しい生活様式として推奨されているオンライン会議等が実施できる環境を整備するもので、市内31地域づくり協議会で会議や研修会を実施するための設備のほか、市民センターに来庁された市民と事業担当課の間で直接相談できる設備及び、庁舎と関係各機関とのオンライン会議のため、会議室に大型ディスプレイを設置するものです。

また、子育て支援に関する事業には、まず、新生児すくすく応援定額給付金事業として、特別定額給付金の支給対象にならなかった新生児に対し、外出自粛や感染リスクを抱えながら養育される保護者の経済的・精神的な負担を軽減するため、一人当たり10万円を支給するもので、2,754万7千円を計上しております。ひとり親世帯臨時特別給付金事業は、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため臨時特別給付金を支給するもので、2,954万6千円を計上しております。

感染症対策に係る備品等の整備には、6,655万1千円を計上しております。災害時の避難所や選挙投票所、市役所窓口等における感染症や3

密対策のための備品や消耗品を購入するものです。保育園、小中学校、文化センター等の文教施設、児童や高齢者、障がい者の福祉施設や病院にも同様に必要な備品等を購入いたします。

今回の補正額は 3 億 6,829 万円となり、この結果、令和 2 年度一般会計予算の累計額は、395 億 796 万 5 千円となります。

これら補正予算の財源には、国県支出金 3 億 6,442 万 9 千円、寄附金 295 万円、諸収入 50 万 6 千円を充て、不足する一般財源 40 万 5 千円は、財政調整基金を取り崩して対応することとしております。

議案第 87 号は、令和 2 年度南砺市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第 1 号）を調製し、議会の議決を求めるものです。新型コロナウイルス感染症対策として必要となる備品や機材、医療品を整備する費用、42 万 3 千円を計上しており、予算累計は 3 億 8,372 万 3 千円となります。

議案第 88 号は、令和 2 年度南砺市訪問看護事業特別会計補正予算（第 1 号）を調製し、議会の議決を求めるものです。新型コロナウイルス感染症の疑いのある家庭への訪問に際し必要となる感染防止対策用備品を整備する費用、16 万 6 千円を計上しており、予算累計は 2 億 3,496 万 6 千円となります。

以上、本臨時会に提出いたしました議案について提案理由を説明いたしました。慎重ご審議の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。